

# プラント状況確認結果(平成28年7月26日～平成28年8月2日)

平成28年8月2日  
福島県原子力安全対策課

- 平成28年7月26日～平成28年8月2日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。

## (1) プラント状況(8月2日午前5時)

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 <sup>※2</sup>
原子炉 <sup>※1</sup> (核燃料)	冷却	注水量(m <sup>3</sup> /h)	4.4	4.3	4.4	—
		压力容器 下部温度(°C)	26.2	31.4	29.0	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 <sup>※3</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )(A系)	1.14×10 <sup>-3</sup>	検出限界値 未満	検出限界値 未満	—
压力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (体積%)(A系)	0.00	0.02	0.03	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	29.7	27.7	27.4	26.1

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧下さい。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm<sup>3</sup>以下である。

## (2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果(8月2日午前10時)

最小 0.641 (MP-6) ～ 最大 2.309 (MP-4) マイクロシーベルト/時 [⇒計測地点の地図](#)

## (3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果(8月1日採取分)

最小 検出限界値未満(6号機取水口前、港湾口) Bq/l ※検出限界値は約0.55、0.49 Bq/l  
～ 最大 4.0(1～4号機取水口内南側) Bq/l

## (4) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果(8月1日採取分)

5,6号機放水口から北側に30m: 検出限界値未満 ※検出限界値は約0.59 Bq/l  
1～4号機放水口から南側に1.3km: 検出限界値未満 ※検出限界値は約0.53 Bq/l

## (5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果(8月1日採取分)

西門: 検出限界値未満 ※検出限界値は約1×10<sup>-7</sup> Bq/cm<sup>3</sup>

## (6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果(8月1日採取分)

最小 検出限界値未満(3号機、4号機) ※検出限界値は約6.1、5.7 Bq/l  
～ 最大 160(2号機) Bq/l

(問い合わせ 024-521-7255)